

国際文化交流としての グローバルツーリズム

- ごあいさつ——グローバルツーリズムと国際文化学的发展 ●安田震一…………… 004
- [基調講演]**
観光立国への戦略的視座 ●寺島実郎…………… 006
講演者紹介 ●安田震一…………… 006
- [パネルディスカッション]**
インバウンド・ツーリズムの可能性と課題をめぐって…………… 021
●パネラー 江上いずみ/鳥飼玖美子/高井典子/太田 哲
●モデレーター 斉藤 理
- [講演]** グローバルマナーの源へ ●江上いずみ…………… 023
[報告] 異文化コミュニケーション専門家の必要性 ●鳥飼玖美子…………… 032
[報告] 何が試されているのか ●高井典子…………… 035
[報告] おもてなしの文化再考 ●太田 哲…………… 039

文化交流創成コーディネーター資格認定始まる

- 初めての資格審査を終えて ●岡 真理子…………… 048
- コーディネーターという架け橋
——市民と美大生をつなぐ「展覧会企画」を通じて ●館野帆乃花…………… 051
- 文化交流創成コーディネーターの
第一回短期集中セミナーを終えて ●松居竜五…………… 057
- [現地報告]**
文化交流創成に集う若人たち ●木原 誠…………… 062

- [共通論題報告]** 性の規範を問いたです
——“アブノーマルな”セクシュアリティからの逆照射 ●吉岡剛彦…………… 067

- 日中文化関係における音楽交流の役割に関する一考察
——1970年代小澤征爾の訪中を事例に ●山田直子…………… 073
- 北アイルランド「インターンメント」における制度化された〈暴力〉
●田島樹里奈…………… 083
- [3/11後の知を問う]** 進歩とは何か
——漢方的処方のおすすめ ●近藤誠一…………… 093

【研究動向】

- 南方熊楠研究の現在 ●松居竜五…………… 101
- 「アジア」を問う——もう一つのグローバル化に向けて ●奥田孝晴…………… 108
- 静岡文化芸術大学文化政策学部国際文化学科編
『国際文化学への第一歩』 ●岡 真理子…………… 117
- 奥田孝晴・椎野信雄編
『私たちの国際学の「学び」——大切なのは「正しい答え」ではない』
●斉藤 理…………… 121
- 後藤正英・吉岡剛彦編
『臨床知と徴候知』 ●芝崎厚士…………… 124

- 【会員の著書紹介】**…………… 128
- *伊藤信哉・萩原稔編『近代日本の対外認識I』 *石松紀子『イギリスにみる美術の現在——抵抗から開かれたモダニズムへ』 *山岡道男・五十嵐卓・増井由紀美・山内晴子・佐藤雄基『朝河貫一資料：早稲田大学・福島県立図書館・イェール大学他所蔵』 *松居竜五編『南方熊楠の謎——鶴見和子との対話』 *川村湊『紙の砦——自衛隊文学論』 *木原誠『煉獄のアイルランド——免疫の詩学／記憶と徴候の地点』 *坂井一成編『地域と理論から考えるアジア共同体』 *長谷川雄一編『アジア主義思想と現代』 *幸泉哲紀(Tetsunori Koizumi)『FROM TRINITY TO QUARTERNITY: Resurrecting the Missing Fourth Element to Transform the Christian Doctrine of the Trinity into a Comprehensive Guide to Spiritual Maturation』 *サラ・レビット著、岩野雅子、永田喬、エイミー・ウィルソン共訳『アメリカの家庭と住宅の文化史——家事アドバイザーの誕生』 *芝崎厚士著『国際関係の思想史——グローバル関係研究のために』

【博士論文紹介】

- 『トランス・ナショナル化した日本人ビジネスパーソン：中国でビジネス・生活をする移住者たち』
●堀内弘司…………… 134
- 『イザドラ・ダンカン舞踊芸術の形成とその普及：彼女と継承者たちの国際的公演・教育活動を中心に』 ●柳下惠美…………… 136
- 『翻訳等価性再考：社会記号論による翻訳学のメタ理論研究』 ●河原清志…………… 138

【国際文化学 私の3冊】

- 学生と共に発見した3冊の本 ●白石さや…………… 140
- 英文目次…………… 146
- 編集後記…………… 147
- 日本国際文化学会2015年度事業報告…………… 148
- 日本国際文化学会第14回全国大会プログラム…………… 150
- 日本国際文化学会第15回全国大会開催予告…………… 154
- 第5回平野健一郎賞受賞者…………… 155
- 2015-2016年度役員・委員一覧…………… 156
- 日本国際文化学会規約…………… 158
- 『インターカルチュラル：日本国際文化学会年報』編集要項…………… 160
- 『インターカルチュラル：日本国際文化学会年報』投稿規定…………… 163
- 平野健一郎賞規程…………… 164